



令和8年36号  
**ISHIDA**  
通信  
社内報

各種メディア展開中

01 **どてらい市 & 展示会** **感謝御礼**

6月12日・13日（金・土）に米子産業体育館にて、「2026米子どてらい市」が開催されました。

【現場の「困った」を「なるほど」に!】というテーマのもと、100社を超えるメーカー様が米子に集結し、最新の商品や環境に適した商品などをご展示いただき、情報と想いをお届けいただきました。特に今年は【熱中症対策コーナー】【人手不足・省力化コーナー】を設け、現在のニーズにお応えするブースを展開いたしました。お客様におかれましては、遠方からも多くのご来場を賜り、誠にありがとうございました。引き続き、変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。



また、各拠点においても展示会を開催致しました。趣向を凝らした展示を行い、地元の多くのお客様にご来場いただきました。これからも石田コーポレーションとして、山陰地域に新鮮な情報や商品をお届けしてまいります。







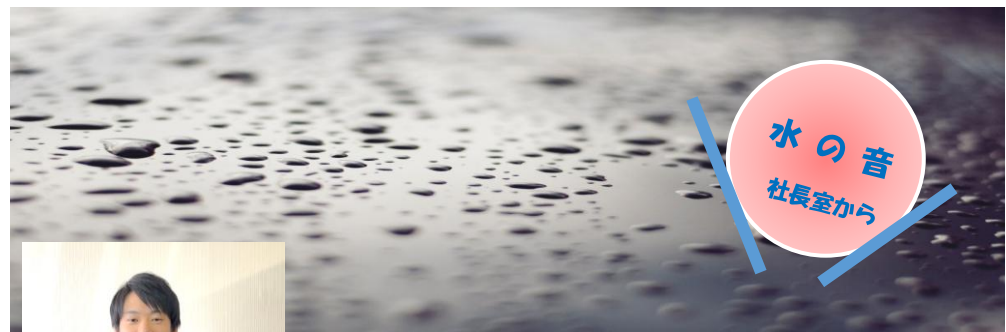
6月17日から21日にかけて、「内閣総理大臣杯 第76回全日本実業団バドミントン選手権大会」が埼玉県熊谷市で開催され、当社は**鳥取県代表**として出場しました。初日の移動日は関東地区で発生した地震の影響により交通機関が一時停止するなどのトラブルもありましたが、3時間遅れ程度で無事にホテルにたどり着くことができました。

初戦の相手は、S/Jリーグ1部に所属するコンサドーレ（北海道）でした。トップレベルの選手たちが繰り広げるスピード感あふれるラリーや球際の強さを体感し、結果は0対5で敗れましたが、多くの学びを得る貴重な機会となりました。続く2戦目は、中国地区チャンピオンのJFEプラントエンジ（岡山）との対戦でした。強豪チームを相手に苦しい展開が続く中、当社選手が粘り強いプレーを見せ、接戦を制してシングルスで**1勝**を挙げることができました。チーム全員が最後まで諦めず、それぞれの持ち味を発揮した試合となりました。最終結果は1対4での敗戦となりましたが、**選手一人ひとりの人間性の成長**を実感するとともに、石田コーポレーションの知名度向上にもつながる有意義な大会となりました。今後も競技活動を通じて社員の成長と地域スポーツの発展に貢献できるよう、挑戦を続けてまいります。多くの皆さまからのご声援誠にありがとうございました。



### 【研修報告】

5月13日に若手社員研修、5月21日および7月1日に管理職・経営幹部研修を実施しました。若手社員研修では、社員同士の交流を主な目的とし、他ご紹介やグループイベントの企画などを行いました。次回は、自身の目標設定をテーマに研修を実施する予定です。管理職・経営幹部研修では、管理職に求められる資質や理念経営の重要性、将来の目標設定の考え方について学びました。また、石田社長と曾我工業の林社長によるトークセッションでは、経営者としての想いや考え方に触れることができ、参加者にとって大きな刺激となる時間になったと思います。より良い組織づくりのためには、管理職や経営幹部の成長が不可欠です。今回の学びを今後の業務に生かし、それぞれがさらなるレベルアップを目指していきましょう。



株式会社 石田コーポレーション  
代表取締役社長 石田 遼馬

### 【今年の重点取組】

組織強化化・イノベーション事業の確立・目標達成

2年に一度の社員旅行を実施しました。今年は事前に社員の皆さんへアンケートを行い、その声を反映しながら企画を進めました。これまでは研修旅行として何らかの学びの機会を組み込んでいましたが、今回は**慰安旅行**として、日頃会社を支えてくれている社員の皆さんへの感謝とねぎらいを第一に考え実施しました。日本旅行の皆様には、企画から運営まで大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。チームラボや屋形船、そして劇団四季「ライオンキング」など、普段なかなか体験することのできない企画をご提案いただき、思い出に残る素晴らしい旅行となりました。旅行中に行った表彰式では、各受賞者から喜びのコメントをいただきました。その中で特に印象に残ったのが、多くの方が「これは自分一人で勝ち取った賞ではありません。アシスタントや先輩、配送など、多くの方に支えていただいたおかげです。」と話していたことです。仕事は決して一人では成り立ちません。私たちは日々、多くの仲間のおかげによって仕事を進めています。しかし、それが当たり前になってしまうと、感謝の気持ちはなかなか言葉として表れません。誰かが自分のために時間を使ってくれたこと、気遣いや心配りをしてくれたこと。その一つひとつに目を向けることで、感謝の気持ちは自然と生まれてきます。ぜひ皆さんも、普段から支えてくれている仲間へ感謝の言葉を伝えてみてください。次の表彰の機会は**改善提案**です。どんなに小さなことでも構いません。皆さん一人ひとりの気付きや工夫が、会社をより良くしていきます。多くの改善提案が寄せられることを楽しみにしています。

